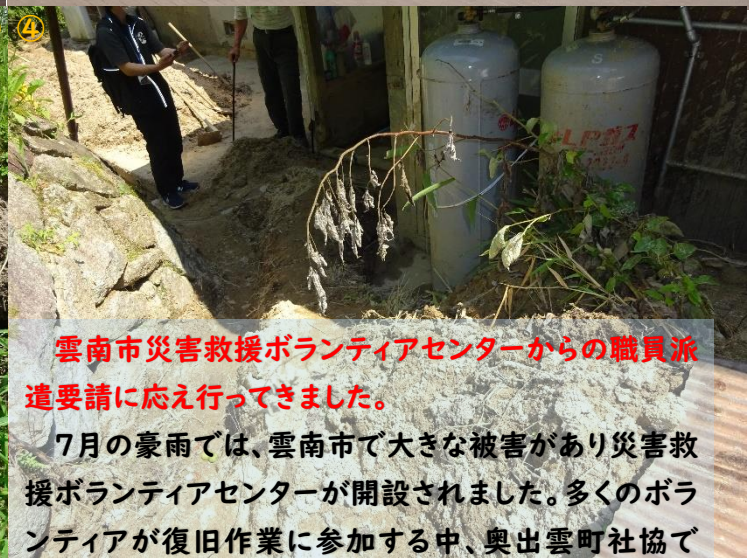


ふくしの窓

■写真①②…雲南市災害救援ボランティアセンターの様子
写真③④…ボランティアが活動する被災地の様子



雲南市災害救援ボランティアセンターからの職員派遣要請に応え行ってきました。

7月の豪雨では、雲南市で大きな被害があり災害救援ボランティアセンターが開設されました。多くのボランティアが復旧作業に参加する中、奥出雲町社協では、7月19日～28日の10日間、職員3名が災害ボランティアセンターの運営に協力しました。コロナ禍による制限がある中、奥出雲町からも多くの方がボランティアに参加されました。また、被災地では想像をはるかに超える被害も多く、復旧にはもう少し時間がかかりそうです。1日も早い復興をお祈り申し上げます。

「令和3年7月島根県大雨災害義援金」 募集受付中

令和3年7月7日からの大雨により、県内において多数の住家被害が発生しました。

この災害により、被災された方々を支援することを目的に9月30日まで義援金の募集を行っています。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

その他募集中の義援金

○令和3年7月大雨災害静岡県義援金(令和3年10月29日まで)



●紙面紹介●

- 雲南市へ災害派遣 …表紙
- 会長就任あいさつ・役員改選 …2P
- 『つなぐ』グラウンド・ゴルフ大会 …2P
- 寄付のお礼 …3P
- 令和2年度事業報告及び決算 …4～7P
- 各種のお知らせ等(バザー寄付他) …8P

ふくしの窓は赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

就任のごあいさつ

奥出雲町社会福祉協議会

会長 山本 勝昭



この度、役員改選に伴い新たに会長に就任いたしました。

重責を担うには誠に非力と存じますが、地域の関係機関、団体及び町民の皆様のお力添へを賜り、住み慣れたまちで安心して暮らすことができる「福祉のまちづくり」を目指して邁進したいと考えてます。

特に、今日の新たな課題は、新型コロナウイルスにより人々の日常生活が脅かされ経済的にも精神的にも複合・多様化した問題が発生し注視が必要となりました。

このことは、人と人とのつながりを弱め人間関係の希薄化を伴い、住民自ら解決しようとする「地域の力」の低下を招く恐れがあります。「我がこと」「丸ごと」の地域共生社会実現に向かって活動を強化して行かねばなりません。

また、近年相次ぐ自然災害と要支援者支援や災害ボランティアセンター立上げの手順やコミュニケーションを具体化し地域自主防災組織立上げにより平常時から近隣同士の助け合い「近助」の意識行動の喚起に努める事が喫緊の課題です。

いずれにしても、住民参加による「笑顔で安心して暮らせる地域社会」づくりを進めてまいります。

町民の皆様のご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

役員・評議員 改選のお知らせ

本会の役員並びに評議員が、任期満了により改選となりました。新たに選任された方々は次のとおりです。(◎…会長 ○…副会長)

【役員】 理事8名・監事2名

- ◎理事 山本勝昭 (三成)
- 理事 鈴木本勝 (三成)
- 理事 植木紘一 (下阿井)
- 理事 岩佐俊秀 (横田)
- 理事 藤原直人 (下横田)
- 理事 若月ゆかり (小馬木)
- 理事 村尾美由紀 (大呂)
- 理事 藤原努 (高尾)
- 監事 舟木長 (大馬木)
- 監事 松村吉雄 (竹崎)

【評議員】 16名

- 石原一志 (八代)
- 石原信夫 (亀嵩)
- 渡部春宣 (上阿井)
- 松本憲二郎 (三沢)
- 安田充志 (竹崎)
- 景山明 (八川)
- 兒玉眞之 (大馬木)
- 足立維久子 (稲原)
- 梅木浩美 (大馬木)
- 堀江節男 (稲原)
- 若月薫 (小馬木)
- 森田近子 (下横田)
- 西村昇 (上阿井)
- 川西文夫 (三成)
- 末利江子 (上阿井)
- 大坪公子 (下阿井)

任期：役員 令和3年6月21日から令和5年定時評議員会終結のときまで(2年)

評議員 令和3年6月21日から令和7年定時評議員会終結のときまで(4年)

グリーンヒルさとう(グラウンド・ゴルフ場)

毎月恒例!!第3回、第4回「つなぐ」グラウンド・ゴルフ大会開催!!

6月と7月に開催した「つなぐ」グラウンド・ゴルフ大会の競技結果は以下の通りです。



■第3回大会結果■(敬称略)78名参加 ※大雨の為競技は8ホール×1コースで実施し、表彰は各コース上位5名。



②コース

- 1位 藤原昭春 (広瀬) 18打
- 2位 牛尾紘二 (三成) 20打
- 3位 吾郷茂男 (広瀬) 20打
- 4位 野津哲雄 (三成) 21打
- 5位 藤原盛行 (横田) 21打

③コース

- 1位 佐藤文夫 (横田) 19打
- 2位 安木孝志 (広瀬) 20打
- 3位 野津三代子 (三成) 20打
- 4位 安部幹雄 (布勢) 20打
- 5位 野々内喜美子 (広瀬) 21打

■第4回大会結果■(敬称略)68名参加



※競技は8ホール×2コースで実施。

- 1位 渡部美津子 (三成) 33打
- 2位 小田光子 (広瀬) 34打
- 3位 吾郷茂男 (広瀬) 36打
- 4位 坂田己吉 (広瀬) 39打
- 5位 安木孝志 (広瀬) 41打
- 6位 藤原昭春 (広瀬) 42打
- 7位 大畑信正 (広瀬) 42打
- 8位 西村育朗 (広瀬) 43打
- 9位 牛尾紘二 (三成) 43打
- 10位 大塚繁治 (八川) 43打



寄付のお礼

奥出雲町社協では、次の方々から

ご寄付いただきました。

紙上にてお礼申し上げます。

誠にありがとうございました。

(令和三年六月一日)

令和三年七月三十一日受付分掲載

香典返し(受付順)

中林敏夫様(三成)
故寛様
中林保子様(八代)
故和伸様
吉川佳代子様(中村)
故佐伯カツヨ様(八川)
吉川清様(佐白)
故美和子様
川西富江様(三成)
故善彦様

朝山泰輔様(大馬木)
故静子様
若槻秀人様(横田)
故陽吉様
門脇和雄様(稻原)
故ウタノ様
妹尾勝友様(上三所)
故共子様
内田達志様(馬馳)
故ミサコ様
藤原昭則様(高尾)
故榮子様
早戸公郎様(小馬木)
故月枝様
森原一雄様(大谷)
故美代子様
田中義美様(竹崎)
故義之様

佐藤幸宇様(出雲市)
故芳雄様
故シズ子様
杠優様(稻原)
故薫様
佐野博行様(三成)
故勝俊様
松崎博一様(下横田)
故スミ子様
長谷川孝司様(下阿井)
故トモエ様
古井将貴様(上阿井)
故俊吾様
吉川孝司様(横田)
故文江様
上村靖彦様(上阿井)
故豪男様
藤原順一様(大馬木)
故勝子様

小池武徳様(下横田)
故徳重様

見舞い返し(受付順)

中林寛様(三成)
中林芳子様(三成)
安部隆史様(三成)
系原郁生様(高尾)
吉川孝司様(横田)

善意の寄付(受付順)

ア コ 様
深田英治一座 様(下阿井)

物品寄付(受付順)

更生保護女性会仁多支部 様
《使用済み切手》



令和2年度 社会福祉法人奥出雲町社会福祉協議会 事業実施報告並びに決算報告

※詳しくは、ホームページをご覧ください。また事務所にも備え付けております。

近年、国においては少子高齢化の急激な進行や生活様式の多様化により、私達を取り巻く環境は大きく変化し、社会福祉に対するニーズがますます増大しています。そのような状況の中で、一人一人の福祉ニーズに対応していくためには、これまでの公的サービスだけでなく、地域でお互いに支え合い、助け合う「地域共生社会」の実現を図っていくことが必要になってきました。

また、人口減少が著しい本町においては、地域共生社会の実現に向け、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手・受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が、世代や分野を超えて『丸ごと』つながることが、より一層重要になってきます。

地域福祉の中核的な団体である本会は、住民や関係機関との連携を強化し、安心して暮らすことのできる地域を共に創っていくことで、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに努めました。

収入の部 合計 71,189,748円	会費 2,873,600円	寄付金 4,611,000円	経常経費補助金 17,482,679円
	受託金 33,224,784円	受取利息配当金 104,355円	貸付事業 281,000円
	事業収入 6,304,411円	その他の収入 1,713,440円	前期繰越金 4,594,479円

◎支出の部合計(1~22の事業) 65,034,137円

社会福祉事業

1 善意銀行運営事業 2,120,000円

町民の皆様からいただいた浄財を適切に管理し、地域福祉の増進に努めました。

- (1) 基金管理運用検討委員会の開催
- (2) 寄付金の管理と有効活用
- (3) 寄付物品の管理と有効活用



2 法人運営事業 9,676,879円

地域福祉を推進する民間の組織として活動するための自立した組織基盤の構築と財源の確保、また公正な経営を行うことに努めました。

- (1) 理事会、評議員会、監査会、内部経理監査会、評議員選任解任委員会の開催
- (2) 島根県による立入検査と実地指導監査の受検
- (3) 社会福祉法に基づく情報開示
- (4) 苦情処理体制の強化
- (5) 社協会員制度の拡充
- (6) 役職員研修会の実施
- (7) 関係機関との連携協働、会議への参画



3 ボランティアセンター事業 5,776,078円

ボランティアに関する理解と関心を深めるとともにボランティアの育成を図り、助け合いの輪を広げる活動を行いました。

- (1) ボランティア活動に関する調査
- (2) ボランティア活動の普及啓発
- (3) ボランティアの養成と斡旋
- (4) 福祉教育や総合学習への協力

4 おくいずも流地域力活性化事業 3,452,452 円

住民ひとりひとりが安心して生活できる地域をつくるため、向こう三軒両隣精神を土台とする地域社会の仕組みを再建し、住民が主体的に自らの力を集結した地域力の醸成に努めました。

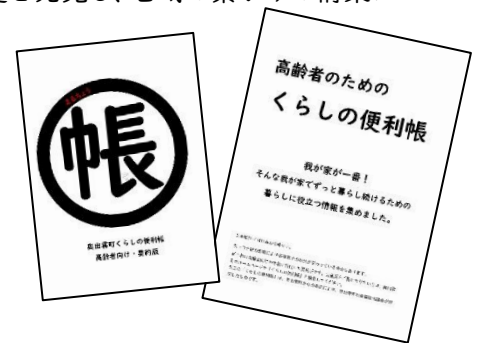
- (1) 奥出雲町地域福祉計画の中間見直しの実施
- (2) 各地区福祉振興協議会並びに地区振興会の活動助成
- (3) 福祉委員活動の活性化
- (4) 地域住民同士の繋がり強化
- (5) 地域住民同士の交流促進
- (6) 新たな支え合いファンド事業(県社協実施事業)への協力



5 生活支援体制整備事業 4,601,416 円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域や生活の課題を発見し、地域の繋がり構築に努めました。

- (1) 地域の高齢者支援のニーズと資源の見える化及び問題提起
- (2) 地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ
- (3) 関係者のネットワーク化
- (4) 生活支援サービスの担い手の養成及びサービスの開発



6 共助の基盤づくり事業 5,455,950 円

地域における生活困窮者支援のための、共助の基盤づくりに努めました。

- (1) 実態把握と生活課題の検討の実施
- (2) 地域のニーズを踏まえた地域サービス創出及び推進を図るための関係機関との連携
- (3) 地域における活動拠点の確保
- (4) 抜け漏れのない支援の実施

7 ひきこもりサポート事業 5,610,024 円

ひきこもり状態にある本人や家族等の状況を踏まえた早期支援、自立支援に努めました。

- (1) ひきこもり相談の窓口設置、支援機関の情報発信
- (2) 関係機関とのネットワークづくり並びにひきこもり支援の拠点づくり
- (3) サポーターの養成と派遣



8 介護予防普及啓発事業 3,878,622 円

高齢者に対しきめ細やかなサービスを提供することにより、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図りました。

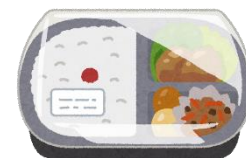
- (1) 地区別の「ふれあいサロン」の開催
- (2) 「男の健康教室」の開催
- (3) 「男の生涯現役道場」の開催



9 食の自立支援事業 8,664,441 円

一人暮らし等の高齢者が健康で自立した生活を送ることができるよう、「食」の自立の観点から計画的に支援し、在宅での自立支援を図りました。

- (1) 十分なアセスメントによる配食サービスの実施
- (2) 登録ボランティアによる弁当の配達と利用者の見守り実施



10 障がい者等配食サービス事業 947,798 円

障がい者等に対し保健指導または予防給付の観点から、栄養バランスのとれた食事を提供することにより健康で自

立した在宅生活を送ることができるよう支援しました。

- (1) 十分なアセスメントによる配食サービスの実施
- (2) 登録ボランティアによる弁当の配達と利用者の見守り実施

11 高齢者生活ホーム運営事業 642,062 円

在宅での生活に不安のある高齢者に対し、一定期間住居を提供することにより、自立した生活を維持し社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図りました。

- (1) 奥出雲町高齢者生活ホームはらぐち荘の管理運営

12 高齢者安心安全生活サポート事業 4,875,696 円

在宅で生活する高齢者に対し、テレビ電話による支援ネットワークを通じた見守り体制を強化し、安心安全な生活を支援しました。

- (1) コールセンターオペレーターによる定期的な見守りと関係機関との連携
- (2) テレビ電話機器の管理



13 介護予防拠点施設管理事業 1,229,657 円

高齢者が介護を要する状態にならないよう予防し、生きがいをもって生活を送れるよう支援する施設の管理運営を実施しました。

- (1) 施設の維持管理
- (2) 施設の利用調整



14 家計改善支援事業 293,631 円

家計に問題を抱える方に対して、家計の視点からの情報提供や家計の見える化等の専門的な助言や指導を行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図りました。

- (1) 福祉事務所との連携による利用者の決定
- (2) 家計管理に関する支援
- (3) 滞納(家賃、税金、公共料金等)の解消や各種給付制度等の利用支援
- (4) 債務整理に関する支援
- (5) 貸付のあっせんの支援

15 企業と社協の連携事業『つなぐ』 2,456,456 円

ひきこもりの状態にある方や適切な支援機関との関りがなく、またそのご家族に対する相談支援を行うとともに、町内の企業と連携した就労体験の場の提供を行うことにより、対象者と地域との繋がりを適切に確保し、地域全体で支える基盤づくりに努めました。

- (1) 協力企業との連携と新規企業の募集
- (2) 相談支援の実施
- (3) つなぐメンバーの状況に応じた段階的な就労体験の実施
- (4) 一般就労に向けた支援



16 福祉サービス利用援助事業 1,976,194 円

認知症や障害により判断能力が不十分な方や、日常生活に不安のある方の権利を擁護することを目的に、福祉サービス利用援助等を行いました。

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 日常的な金銭管理サービス
- (3) 書類等の預かりサービス
- (4) 専門員並びに生活支援員による定期的訪問による安否確認と見守り
- (5) 新規相談の受付と関係機関との連携



17 法人後見事業 229,493 円

認知症、知的障害、精神障害、発達障害等により判断能力が不十分な方の権利を、法律的に支援しました。

- (1) 任意後見制度による支援
- (2) 法定後見制度による支援
- (3) 相談の受付
- (4) 法律関係者、医療関係者等で構成する法人後見運営委員会の開催



18 困りごと支援事業 592,585 円

様々な困りごとを抱える方のお手伝いをするにより、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援しました。

- (1) 出張なんでも相談所の開設
- (2) 社協窓口相談の受付
- (3) 福祉用具の無料貸出の実施
- (4) 除雪機の無料貸出の実施
- (5) 改善葬儀の実施(※本年度終了)



19 資金貸付事業 103,000 円

生活に困窮する世帯の自立更生を目的として、民生児童委員や福祉事務所と連携し、当該世帯に対する援助指導を行うとともに、応急的な生計の維持に必要な一時的資金(民生融金)の貸付を行いました。

- (1) 民生融金並びに緊急現金の貸付
- (2) 適切な援助と償還指導
- (3) 徴収不能金の処理

20 生活福祉資金貸付事業 370,252 円

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等の経済的自立や生活意欲の助長促進などを図るため、低利または無利子で資金を貸し付けました。

- (1) 島根県社会福祉協議会との連携による各種生活福祉資金の貸付

公益事業

21 屋内ゲートボール場管理運営事業 1,031,552 円

生涯スポーツの振興をとおして福祉の増進を図ることを目的に設置されたすぱーく仁多を適切に管理運営しました。

- (1) 予約受付並びに利用料の管理業務の委託
- (2) 競技場並びにクラブハウスの管理

22 グラウンド・ゴルフ場管理運営事業 1,049,899 円

生涯スポーツの振興をとおして福祉の増進を図ることを目的に、グリーンヒルさとうを適切に管理運営しました。

- (1) 利用者に関する業務
- (2) 大会の運営
- (3) 本会が行う「企業と社協の連携事業」のメンバーによる就労体験



◎次期繰越金 6,155,611 円



予告
第2弾

昭和46年4月「福祉の一助に」とアコさんからの寄付が届いて50年。今なお続く寄付に感謝の気持ちを込めて
令和3年10月30日(土)『アコさん50周年記念イベント』を開催!

バザー用品募集中!

募集締切…9月30日(木)

物品受付…物品の持込は、社協仁多事務所または横田事務所にて受付ます。

※引き取りにも伺います。ご家庭でお使いになっていない未使用品がございましたら、ご協力お願いします。(※賞味期限、使用期限が有効なもの)

●日用雑貨(トイレットペーパー・スポンジ・ラップ等)

●洗剤、石鹼類

●食器・陶器・台所用品

●乾物類(麺類、海藻類など)

●缶詰(果物・ツナ缶等)

●衣類

●タオル・シーツ類

●書籍

(絵本、文庫本等傷みの少ないもの)



◇バザーの売上金はすべて、『おたすけフード』に使わせていただきます。◇

『おたすけフード』とは…生活が困窮をされていて“今日食べる物が無い”と、困っている方のために食べ物を提供することを目的とします。

株式会社サンエイト様より、

「芝刈機」をご寄付いただきました!

企業と社協の連携事業『つなぐ』(ひきこもり支援事業)において、サンエイトと社協は連携協定を結んでいます。この度、活動のひとつであるグラウンド・ゴルフ場グリーンヒルさとうのコース管理に使用する芝刈機をご寄付いただきました。平成31年度に始まったこの活動は、様々な理由により家庭にひきこもりがちだった方の“背中を一押しする事業”として実施しており、これまで10名以上のメンバーさんが一歩を踏み出しておられます。

「グラウンド・ゴルフ場の自然の中でメンバーさんが心穏やかに活動され、一歩を踏み出すきっかけになっているのであればこんなに嬉しいことはありません。私たち建設業も、福祉の分野で誰かのお役に立てているということは、大きな誇りです。」

(株式会社サンエイト 佐藤和彦氏 談)



仁多事務所

〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成 260 番地 1

TEL (0854)-54-0800 Fax (0854)-54-0801

有線 31-0800

E-mail syakyo@okuizumo.ne.jp

横田事務所

〒699-1821 島根県仁多郡奥出雲町稲原 57 番地 6

TEL (0854)-52-0294 Fax (0854)-52-0137

有線 20-0294